

本郷交流館

本郷コミュニティ
センターだより

2025 年(令和 7 年) 12 月号

福山市本郷コミュニティセンター
〒729-0252 福山市本郷町 2850
TEL (084)936-2312
mail:hongou-community@city.

む い し き お も こ へん げん

無意識の思い込み・偏見

(アンコンシャス・バイアス)

き

に気づいてみましょう。



人の値うち

江口いと

何時かモンペをはいて バスに乗ったら
隣座席の人は私を おばはんと呼んだ
戦時中よくはいた この活動的なものを
どうやらこの人は
年寄りの着物と思っているらしい
よそ行きの着物に羽織を着て
汽車に乗ったら
人は私を奥さんと呼んだ
どうやら人の値うちは
着物で決まるらしい
講演がある
何々大学の先生だと言えは
内容が悪くとも
人々は耳をすませて聴き
良かったという
どうやら人の値うちは
肩書で決まるらしい
名も無い人の講演には
人々はそわそわして帰りを急ぐ
どうやら人の値うちは
学歴で決まるらしい
立派な家の娘さんが
部落にお嫁に来る
でも生れた子供はやっぱり
部落の子だと言われる
どうやら人の値うちは
生まれた所によって決まるらしい
人々はいつの日
このあやまちを正すべし

この詩は、江口さん自身の体験談をもとに書いたものです。被差別部落という理由で息子・孫の三代にわたり差別された江口さんが、生活の中から自然にあふれる思いや部落差別に対する怒りがその詩に込められています。

先入観や誤解は「偏見」を生み「偏見」からは「差別」が生まれます。

相手の気持ちを考え、痛みを感じる感性を大切にしたいものです。

※北九州市人権推進センター「明日への伝言板」より

差別は、この詩の中にあるように、先入観や固定観念が社会構造の中に組み込まれ排外的な意識が自分を守ることの裏返しとして生まれたりもします。誰もが生きやすい、社会にしていけるには、人々がもつ「アンコンシャス・バイアス」(無意識の思い込み・偏見)に気づいてみることです。

まずは、自分の行動や発言について、相手の立場に立って見つめなおしてみよう。お互いの違いが認められる機会になるでしょう。

人権啓発講座

佐々木リョウ トーク&ライブ



この世に誕生して
二日目の息子が
手術室に入りました
今日という日は
いつか必ず
良い思い出になる
息子よ
生まれてきてくれて
ありがとう

(佐々木リョウブログより)

かけがえのない
命の詩を叫ぼう

プロフィール

三次市出身在住のシンガーソングライター / RCC ラジオ
番組「佐々木リョウのバリAじゃんラジオ」パーソナリティ
／被爆三世として、また子どもの病気を公表し生き方と向き
合う楽曲作品を多く発表

日時 1月18日(日) 10:20~11:20

出演 佐々木 リョウ

場所 本郷コミュニティセンター

まつなが日本語教室では
ボランティアスタッフを
大募集しています！



日本語ボランティアだからと言って、外国語が話せる必要はありません。日本語で日本語学習を行い、外国人市民の方が生活に必要な日本語の学習はもちろん、日本の文化や生活習慣についての相談など幅広い内容で、行っています。

「**多**文化に関心がある」など、きっかけは、どんなことでも OK です。まずは一度、見学をしてください。一人では心細いという人は、お友達とご一緒にどうぞ。現場を見て、それから本当に自分にできるのかどうか、じっくり考えていただければ結構です。「**見学したい!**」という方は**本郷交流館【本郷コミュニティセンター】**までお問合せください。 **資格・経験は問いません！あなたのお力添えをお待ちしています。**

まつなが日本語教室

日時：毎週土曜日 19:00~20:30

場所：松永コミュニティセンター